

代々木病院の理念

ヒューマニズムにもとづく医療・介護の実践

くらしと健康

No. 676 2024年 2月号 1部60円 友の会会員は会費に含まれています 発行 東京勤労者医療会代々木病院 院長 河邊 博正 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-30-7 TEL 03(3404)7661 http://www.tokyo-kinikai.com/yoyogi

旺盛に活動する2024年に



これからも感染対策の徹底続ける

さて、新型コロナウイルスの位置づけが5類に移行... 5類移行について

新型コロナウイルス感染症の5類移行について

2024年は1月1日 夕刻に起きた能登半島を... 新たな支援が行われています



東京勤労者医療会 理事長 下 正宗

安心して生活できる社会を共同組織、地域のみなさんと

共同組織、地域住民のみなさんとともに

年ぶりのイベントが開催され、マスクをせざるに... 生存権を支える社会のインフラとして

生存権を支える社会のインフラとして

大企業を中心に経済の回復、賃上げのムードが... 共同組織、地域住民のみなさんとともに

おいて保障されるべきものであり、医療、介護、福祉は、まさに生存権を支える大事な社会のインフラです



共同組織のみなさんを中心に、地域住民、行政からも... 共同組織のみなさん

能登半島地震に伴う義援募金のお願い

2024年1月1日に発生した石川県能登地方を震源とした地震およびその後の関連災害で被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます

【振込先】

銀行コード 0005 銀行名 三菱UFJ銀行 支店コード 627 支店名 原宿支店 口座種類 普通預金 口座番号 0011190 口座名義人名 医療法人財団 東京勤労者医療会 理事長 下正宗

萱の千駄

2019年、沖縄県民投票が行われ、県民の7割超が辺野古埋め立てに反対した。「今度こそ声が届く」と思った県民の方々は多かったかもしれない。しかし工事は止まらなかった。今さらだが、あの県民投票は一体何だったのか。国民が声を挙げて、それが政治に活かされないとするならば、一体何のための政治か。恐ろしさすら感じる。しかし問題は我々国民の方にこそ、あるのかもしれない。政府が辺野古埋め立て工事の代執行に踏み切った時、我々はそれに対してきちんと反応できたのか。メディアはどうだったか。「また沖縄が犠牲に」といったような紋切り型の報道になっていなかったか。辺野古の海が埋め立てられることに対して、世間の反応の薄さが気になる。▼辺野古で起きていることは、日本に生活する全てのの人々に関する問題だ。美しい辺野古の海が、米軍の拠点になるといふことだ。日本で戦争が起きるといふことだ。それぞれの日々の生活を守りたいのであれば、たとえ聞き取ってもらえないと分かっているとしても、声を挙げ続けよう。そして、聞き取ってもらえる政府にしよう。(け)